

# 平成 26 年度 国有林モニターアンケート

## 結果概要

国有林モニターの皆様から、森林・林業や国有林野事業に関する関心事項、平成26年度重点取組事項及び平成26年度発行「九州の国有林」へのご意見・ご感想等を伺うため、平成26年4月から5月にかけて国有林モニターアンケートを実施し、47名中43名の方に回答をいただきました。ご協力有難うございました。

以下に、アンケートの結果を報告いたします。なお、ご意見は抜粋・要約して掲載しております。

### 質問事項

- I 国有林野事業の取組について
- II 平成 26 年度重点取組事項について
- III パンフレット「九州の国有林」について
- IV その他

### I 国有林野事業の取組について

問 1 - 1 国有林に対してどのようなイメージをお持ちですか。自由にご記入ください。  
また、国有林モニターになられた後でイメージが変化した点があれば教えてください。

#### 〈回答（抜粋）〉

（国有林に対するイメージ）

- ・ 森に関する専門知識と技術を持った方が管理している。
- ・ 多面的な機能を発揮している。
- ・ 大切な自然環境を守り、木材資源を育成・維持する極めて重要な国家資産。
- ・ 公有林・民有林をリードし模範となるもの。
- ・ 遠い存在。身近に感じられない。
- ・ 国の森林なので自由に活動できないイメージ。立ち入りにくい。
- ・ 手入れが行き届いていて、長期的な視野から森林保護に取り組んでいる。
- ・ 何となく衰退した感じがし、この先どうなっていくのかと危惧を感じる。

（国有林モニター経験を踏まえて）

- ・ 国有林＝自然の山という感じでしたが、しっかりした管理体制になっていると理解した。
- ・ 地方公共団体や住民の意見も反映させる、「開かれている」イメージが変わった。

問 1 - 2 国有林に関係する印象深い経験があればご記入ください。（林産物の利用や討論会への参加、直接森林に行かれた経験等）

〈回答（抜粋）〉

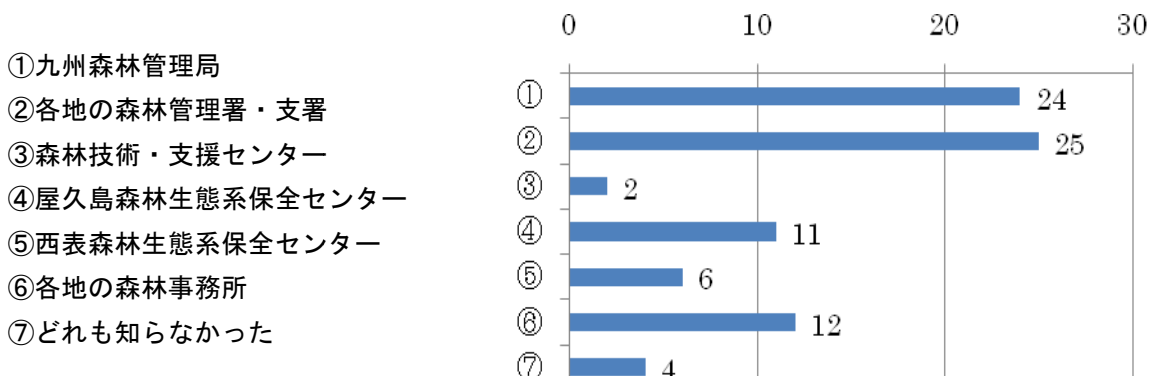
- ・ 高校時代、山岳部に所属していて、多良山系、雲仙等県内の山を巡った。
- ・ 九州山岳会に参加して国有林の自然のままを楽しんだ。
- ・ 市民のグループで、指導を受け、植樹、下草刈り、葛の根の処理体験などをした。
- ・ スギ、ヒノキの国有林で、山道にイノシシ等が深い穴を掘っていたのにビックリした。
- ・ 毎年のボランティア活動で行っている山づくり（下刈等）。
- ・ 登山を一生の趣味として、全国の山々に登った。

問 1 - 3 国有林（林野庁や森林管理局・森林管理署等）に関する各種メディアの報道で、印象に残っている内容があれば、その具体的内容（ご記憶があれば、市町村名、あるいは地域名、森林管理局・森林管理署名等の記載もお願いいたします）と、それに対するご意見、ご感想をご記入ください。

〈回答（抜粋）〉

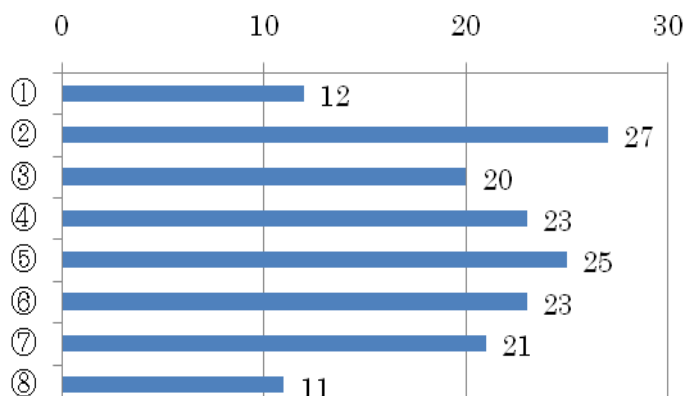
- ・ 山歩き等で見られる各山々の美しさ、厳しさ。山登りは楽しい一方で危険が伴うこと。
- ・ 鹿の食害による植林された木々の枯れ、それに伴う植物の変化。
- ・ 屋久島の世界自然遺産登録。
- ・ 宮崎県・綾の照葉樹林プロジェクト。
- ・ 山林・自然には深い関心を持っているが、印象に残る国有林メディア報道は殆どない。

問 1 - 4 九州森林管理局に属する機関として次の機関がありますが、皆様がモニターになれる前からご存じの機関をお選びください（該当番号に○）。



問 1 - 5 九州の国有林について、今後知りたいことは何ですか。（該当番号に○、複数回答可）

- ①国有林の管理経営方針や計画に関すること
- ②国有林で行っている具体的な事業  
（森林整備や治山、木材生産など）の内容
- ③国有林の木質資源としての活用に関すること
- ④国有林に関する野生動植物の情報
- ⑤森林・林業関係のイベント  
（林業体験、森林教室など）の情報
- ⑥身近にある特別な森林  
（巨木やレクリエーションの森など）の場所などの情報
- ⑦身近な山の情報
- ⑧その他



〈⑧の例〉

- ・ 具体的な管理作業、手順
- ・ 松林の保護・育成
- ・ 一般の国民が散策出来るような国有林
- ・ バイオマス・エネルギーの試行・研究・活用事例
- ・ 国有林の管理・経営に携わる若い方々の意識・見識

## Ⅱ 平成26年度重点取組事項について

### 【平成26年度重点取組事項一覧】

#### 1 公益重視の管理経営の一層の推進

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| 1 森林資源の循環利用による多面的機能の維持増進 | ① 森林資源の循環利用による多面的機能の維持増進                          |
| 2 国民の安全・安心の確保に向けた取組      | ② 海岸防災林の整備に向けた検討<br>③ 木材の利用推進及び溪流生態系保全に資する治山事業の推進 |
| 3 生物多様性の保全に向けた取組         | ④ 奄美・琉球の世界自然遺産登録に向けた取組<br>⑤ 公益的機能維持増進協定の取組        |
| 4 地域と連携したシカ被害対策に向けた取組    | ⑥ シカ被害把握・生息状況等調査及び新技術の導入・実証<br>⑦ 地域の要望に応じた支援協力    |

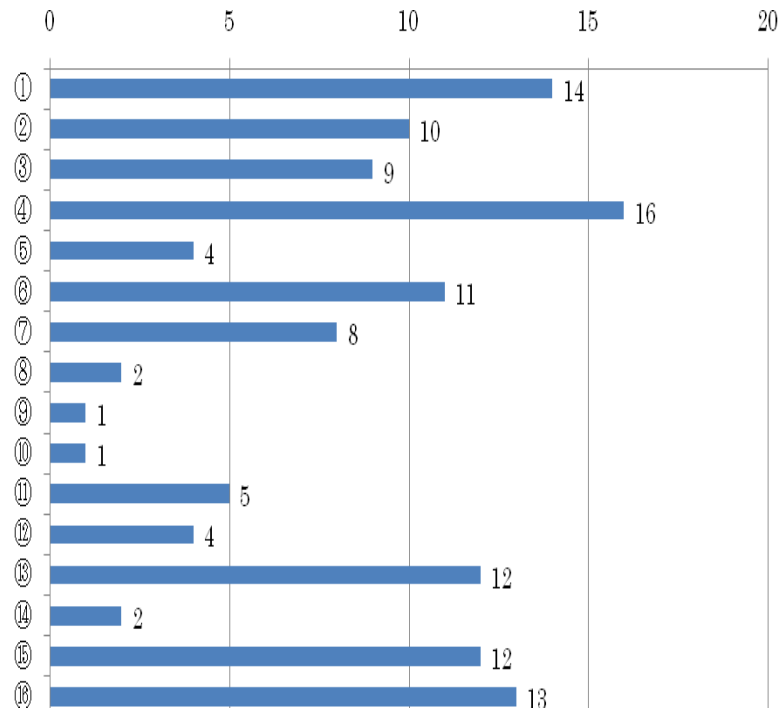
#### 2 九州からの森林・林業の再生

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| 1 林業の低コスト化に向けた取組         | ⑧ 低コスト化の取組の拡大・普及<br>⑨ コンテナ苗の生産拡大と安定供給に向けた支援<br>⑩ エリートツリー等優良品種によるコンテナ苗生産技術と供給体制の確立         |
| 2 木材の安定供給体制の確立に向けた取組     | ⑪ 地域の木材需給情報の収集等<br>⑫ システム販売の活用の推進<br>⑬ 木質バイオマス発電原材料の安定供給への寄与<br>⑭ 企業体等による原材料確保に向けた分収造林の斡旋 |
| 3 森林・林業再生を牽引する人材育成に向けた取組 | ⑮ 森林総合管理士等の育成及びスキルアップの取組<br><br>⑯ 民有林と国有林のフォレスター等が連携して活動するための取組                           |

問 2 - 1 九州森林管理局が今年度に重点的に取り組むこととしている事項について、興味がある又は内容を詳しく知りたい事項、内容がよくわからなかった事項をご記入ください。（重点取組事項一覧の番号①～⑯の中から3つまで選択）

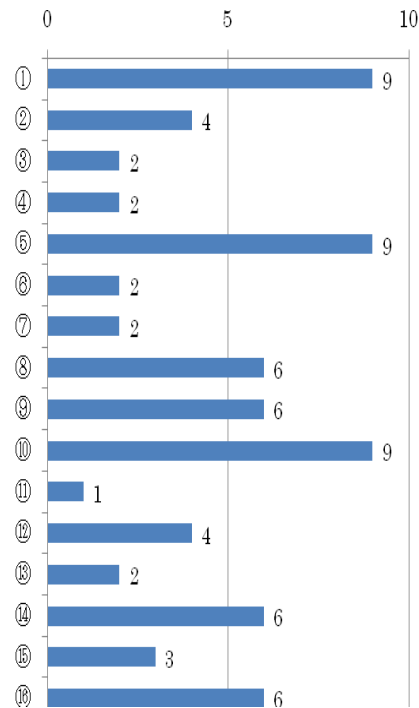
〈興味がある又は内容を詳しく知りたい事項〉

- ①森林資源の循環利用による多面的機能の維持増進
- ②海岸防災林の整備に向けた検討
- ③木材の利用推進及び溪流生態系保全に資する治山事業の推進
- ④奄美・琉球の世界自然遺産登録に向けた取組
- ⑤公益的機能維持増進協定の取組
- ⑥シカ被害把握・生息状況等調査及び新技術の導入・実証
- ⑦地域の要望に応じた支援協力
- ⑧低コスト化の取組の拡大・普及
- ⑨コンテナ苗の生産拡大と安定供給に向けた支援
- ⑩エリートツリー等優良品種によるコンテナ苗生産技術と供給体制の確立
- ⑪地域の木材需給情報の収集等
- ⑫システム販売の活用の推進
- ⑬木質バイオマス発電原材料の安定供給への寄与
- ⑭企業体等による原材料確保に向けた分収造林の斡旋
- ⑮森林総合管理士等の育成及びスキルアップの取組
- ⑯民有林と国有林のフォレスター等が連携して活動するための取組



〈内容がよくわからない事項〉

- ①森林資源の循環利用による多面的機能の維持増進
- ②海岸防災林の整備に向けた検討
- ③木材の利用推進及び溪流生態系保全に資する治山事業の推進
- ④奄美・琉球の世界自然遺産登録に向けた取組
- ⑤公益的機能維持増進協定の取組
- ⑥シカ被害把握・生息状況等調査及び新技術の導入・実証
- ⑦地域の要望に応じた支援協力
- ⑧低コスト化の取組の拡大・普及
- ⑨コンテナ苗の生産拡大と安定供給に向けた支援
- ⑩エリートツリー等優良品種によるコンテナ苗生産技術と供給体制の確立
- ⑪地域の木材需給情報の収集等
- ⑫システム販売の活用の推進
- ⑬木質バイオマス発電原材料の安定供給への寄与
- ⑭企業体等による原材料確保に向けた分収造林の斡旋
- ⑮森林総合管理士等の育成及びスキルアップの取組
- ⑯民有林と国有林のフォレスター等が連携して活動するための取組



問 2 - 2 九州森林管理局の平成 26 年度重点取組事項について、その他ご意見等がございましたら、該当の番号と内容をご記入ください。

〈回答（抜粋）〉

- ・ ①：理想的な年齢構成を知りたい。
- ・ ①：人口の減少に伴い、間伐の実行や間伐材の有効利用を図る人材の確保が課題。
- ・ ①：殆ど人工林と思っていたので、天然林がどのくらいの割合で存在するのか知りたい。
- ・ ④：世界自然遺産の登録に向けてがんばってほしい。
- ・ ⑥：猟師が減っているので、猟師養成を地区市町村と協力して実施してほしい。
- ・ ⑥：シカ・イノシシ等有害鳥獣による被害の現状や被害に対する有効な方策を知りたい。
- ・ ⑦：地元猟友会との密なる連携が求められる。
- ・ ⑬：再生可能エネルギーの一つとして促進に向けて努力してほしい。
- ・ ⑬：木質バイオマス発電への木材供給は将来性がある。企業と協調し積極的に推進を。
- ・ ⑮、⑯：もっとフォレスターの存在を世間にアピールすることが必要。

### Ⅲ パンフレット「九州の国有林」について

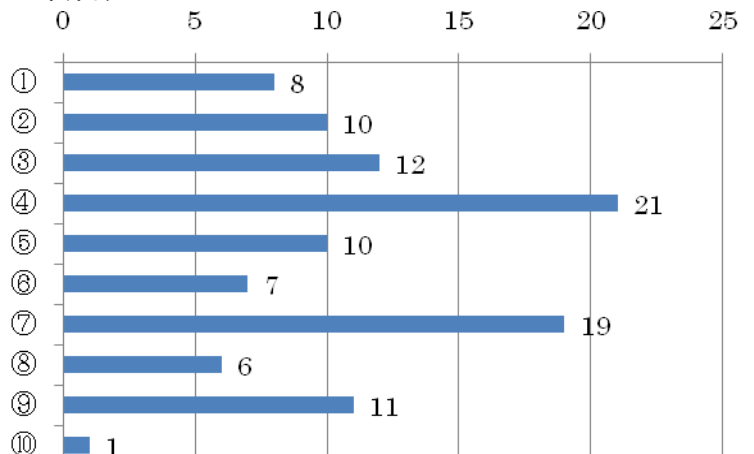
#### 【パンフレット「九州の国有林」項目一覧】

- ①九州国有林の概要
- ②国有林の管理経営
- ③国土を守り、安全・安心な生活環境をつくっています
- ④自然環境を保全しています
- ⑤木材の利用を推進しています
- ⑥技術開発、人材育成を進めています
- ⑦人と森林とのふれあいを推進しています
- ⑧森林環境教育を推進しています
- ⑨地域との連携を推進しています
- ⑩九州森林管理局の歩み

問3-1 パンフレット「九州の国有林」の項目について、興味がある又は内容を詳しく知りたい項目、内容がよくわからなかった項目をご記入ください。  
(パンフレット「九州の国有林」項目一覧の番号①～⑩の中から3つまで選択)

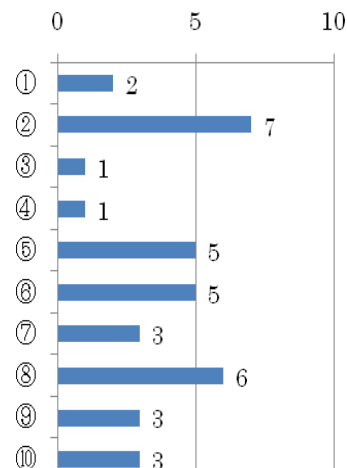
#### 〈興味がある又は内容を詳しく知りたい項目〉

- ①九州国有林の概要
- ②国有林の管理経営
- ③国土を守り、安全・安心な生活環境をつくっています
- ④自然環境を保全しています
- ⑤木材の利用を推進しています
- ⑥技術開発、人材育成を進めています
- ⑦人と森林とのふれあいを推進しています
- ⑧森林環境教育を推進しています
- ⑨地域との連携を推進しています
- ⑩九州森林管理局の歩み



#### 〈内容がよくわからない項目〉

- ①九州国有林の概要
- ②国有林の管理経営
- ③国土を守り、安全・安心な生活環境をつくっています
- ④自然環境を保全しています
- ⑤木材の利用を推進しています
- ⑥技術開発、人材育成を進めています
- ⑦人と森林とのふれあいを推進しています
- ⑧森林環境教育を推進しています
- ⑨地域との連携を推進しています
- ⑩九州森林管理局の歩み



問3-2 パンフレット「九州の国有林」について、その他ご意見等がございましたら、該当の番号と内容をご記入ください。

〈回答（抜粋）〉

- ・①：天然林も間伐などの手入れをするのか知りたい。
- ・③：水源涵養保安林・魚つき保安林・塩害防備保安林・保健保安林の仕組みがわかりよい。
- ・⑤：民有林と連携した森林整備、木材供給が大事。
- ・⑤：木材は利用することが、自然にとっても経済的にも有意義。
- ・⑤：人体への良さ・機能・金額等について、外国産材と相違がある中で国産材の振興をどう図るのか。
- ・⑤：木材の良さをもっとPRすべき。
- ・⑥：コンテナ苗の定義や種別について具体的に知りたい。
- ・⑦：一般の方、特に子供達が国有林の中に踏み込める環境作りが必要。

#### IV その他

問4 今回お伺いしたことを含め、森林・林業や国有林野事業等に対する期待、ご意見、ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

〈回答（抜粋）〉

- ・目立つようにイベントに出展するなど、もっとPRに努めると国有林の意義が伝わる。
- ・農業をしているが、農林水産業とも言うし横のつながりのある活動等あればいい。
- ・森林の保護・育成について、自然環境保全を図りつつ総合的・計画的に行う必要がある。
- ・森の専門家が案内して下さる、ワークショップのようなものが定期的にあると嬉しい。
- ・情操教育になるので、日本の自然に触れ合い、楽しみ、感謝できるような取組を。
- ・林野庁の活動の場をもっと広く一般に知らせる事が必要。
- ・木の相談室、ボランティアや地域で活躍する人の紹介等を行う窓口が地域にあると良い。
- ・森林の重要性について、テレビ等各種メディアを通じた広報をしてほしい。